

令和5年度第2回 鳥取大学学長選考・監察会議 議事要旨

日 時 令和5年11月20日（月） 15時00分～16時30分
会議方法 対面会議（オンライン併用（Google Meet））
会 場 鳥取大学事務局棟3階 第1会議室
出席者 宮崎委員（議長）、江崎委員、林田委員^{*}、松本委員、吉岡委員、渡辺委員、
岸本委員、景山委員^{*}、明石委員、武中委員、辻本委員^{*}
陪席者 田中監事、足立監事^{*} 【^{*}オンライン参加者】

議 題

1. 次期学長候補者選考等の検討内容及びスケジュールについて

議長から、令和5年度の学長選考・監察会議の開催日及び議題等の案について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。

2. 次期学長候補者選考に係る選考基準等の検討について

（1）「求められる学長像」について

議長から資料に基づき、令和4年度実施の学長候補者選考（再任審査）時に作成した「求められる学長像」を説明の後、次期学長候補者選考にあたり変更の可否等について審議が行われた。委員からは、十分検討されたうえ作成されており現行のままでも良いが、新型コロナウイルス感染症の拡大を経て社会変革がなされた時代において変化を厭わず新たに企画・発信する旨を加えても良い等の意見があり、審議の結果、次回の本会議において引き続き検討を行うこととした。

（2）意向調査の投票資格者について

議長から資料に基づき、意向調査の意義、現行の意向調査の投票資格者等の説明があった。学内委員からは、特命教員及び特定任期付教員を投票資格者に加えることの可否等について、承継職員と同様に大学に貢献しており投票資格者として良い旨の意見や部局ごとに取扱いが異なるため公平性を確保するのが困難である、承継職員が責任を持って投票すべきである等の意見があり、学外委員からは学内で合意形成を行うべきとの意見があった。審議の結果、次回の本会議において引き続き検討を行うこととした。

（3）意向調査の実施方法について

議長から資料に基づき、現行の本学における意向調査の実施方法、他の国立大学の意向調査の実施方法の状況等について説明があり、審議の結果、オンライン（電子投票）により実施する旨承認した。

報 告

1. 今後のスケジュールについて

議長から、今後の学長選考・監察会議の開催予定等のスケジュールについて、資料に基づき報告があった。